

ジャパンボードフェスティバル 出展者募集

日 11月1日(土)・2日(日)※雨天実施
 所 手賀沼親水広場、水の館、アビスタなど
 内 鳥や自然環境に関する研究・活動の発表、物販、飲食など
 申 7月25日(金)まで
 ※費用・申込方法など、詳細はJBFホームページをご覧ください。
 問 手賀沼課 ☎04-7185-1484



注意報発令中は屋外での激しい運動を避けましょう

光化学スモッグに注意

夏場を中心に、晴天で気温が高く風が弱い日に発生します。目がチカチカする・頭や喉が痛むなどの症状が出たら、洗眼やうがいをして安静にしてください。症状が重い場合は、速やかに医療機関を受診しましょう。

◎**光化学スモッグ注意報が発令された場合** 防災行政無線、市LINE公式アカウント(要登録)、県ホームページ、ちば大気環境メール(要登録)、電話サービス(☎043-223-0551)などでお知らせし、各行政サービスセンター、各近隣センターなどで発令板を掲示します。

◎**光化学スモッグを減らすために** 車などの排気ガスに含まれる窒素酸化物と炭化水素が原因です。車を運転する場合は、アイドリングストップにご協力ください。

問 生活衛生課 ☎04-7185-1130



書き損じはがき・未使用切手を集めています

世界には、学校に通えず自分の名前も書けない子どもがたくさんいます。ユネスコの「寺子屋運動」は、年齢・宗教・性別にかかわらず、全ての人が平等に教育の機会を得られるよう応援する活動です。カンボジアでは、書き損じはがき17枚または未使用切手900円分で、1人がひと月学校に通えます。皆様のご協力をお願いします。



令和6年12月～7年2月に実施した「書き損じはがきユネスコ募金キャンペーン」では、書き損じはがき1,580枚、未使用切手1万9,687円分が集まり、合計8万4,604円分の切手を送りました。ご協力ありがとうございました。

回収箱設置場所 アビシルベ、市民プラザ(ロビー、AIRA事務局)
 ※書き損じはがきの宛名・住所は、油性ペンなどで塗りつぶしてください。
 問 我孫子市国際交流協会(AIRA) ☎04-7183-1231

6月20日は「世界難民の日」

難民の保護・支援について関心を高めるとともに、国際連合機関やNGO(非政府組織)の活動に対する理解を深め、支援の輪を広げるため平成12年に設定されました。戦争などにより故郷を追われている方々に対し、一人一人ができることを考えましょう。



問 社会福祉課・内線377

野生動物に餌を与えないでください

餌を与えるとコブハクチョウやハトなどの野生動物が急激に増え、ふん尿や鳴き声など地域住民とのさまざまなトラブルにつながります。



野生動物はペットではありません。動物と人間がより良い関係を築くために、餌を与えるのはやめましょう。

問 生活衛生課 ☎04-7185-1130



ハチに注意

ハチは軒下・屋根裏・庭木などに巣を作り、春先から秋に活動します。特にスズメバチは、8月～10月にかけて巣を守るために攻撃的になります。巣にいたずらをしたり、むやみに近づかないでください。

◎**刺されたときは** 気分が悪い・全身が痒い・動悸・呼吸が苦しいなどの症状が出た場合は、速やかに医療機関を受診しましょう。

◎**応急処置** ○針が残っている場合はピンセットなどで抜く ○指輪をしている指を刺された場合は、指輪をすぐに外す ○刺された部分を指でつまみ、毒を出す ○水で洗い流し、よく冷やす ○抗ヒスタミン剤入りの虫刺され薬などの軟こうを塗る

※詳細な処置は医療機関へお問い合わせください。

◎**駆除は専門業者に** 巣がある土地の管理者が専門業者に依頼してください。巣が小さいと費用を抑えられるため、早期に見つけ駆除しましょう。専門業者の電話番号など、詳細は市ホームページをご覧ください。

問 生活衛生課 ☎04-7185-1130



カラスに注意

カラスは3月ごろから巣を作り始め、4月～5月に産卵し、6月～8月にひなが巣立ちます。

巣立ちの時期は、親鳥がうまく飛べないひなを木や電線の上から見守り、周囲を監視しています。ひなに近づくと親鳥が威嚇や攻撃をする場合があるため、その場に遭遇したときは巣やひなに近づかず、できるだけ迂回しましょう。

問 生活衛生課 ☎04-7185-1130



6月は「我孫子市男女共同参画月間」
 我孫子市出身の古谷田奈月さんの作品です



図書館員が選ぶこの一冊 No.86

『リリース』 光文社
 古谷田 奈月 / 著



女性の首相が率いる「オーセル国」では男女平等を掲げ、同性婚が合法化され、国営の生殖事業により誰もが子どもを持てる。ある日、異性愛者の大学生タキナミ・ボナが、国の象徴である精子バンクを占領するテロを起こし、大衆に向かって演説中に仲間のオリオノ・エンダに射殺される。性の役割から解放(リリース)され、同性愛者が多数派になった社会では、異性愛者という新たな少数派が生まれていた。

架空の国の話だが、現代社会にも通じる生きづらさを抱える登場人物たち。「普通に生きたい」と願っても、置かれた社会によって「普通」でなくなる場合もある。苦しい状況でも「自分らしく生きること」を問う。



消費生活センターだより 151回

住宅リフォーム工事を契約する前に

事例 古くなった家をリフォームしようと思い、大手スーパー内の工務店に出向いた。200万円という高額な金額で契約したが希望した工事が実施されず、ずさんで困っている。



メーカーのショールームや工務店、訪問販売など、さまざまな販売形態で住宅リフォームのトラブルが増加しています。契約前に工事内容や金額を把握し、少なくとも3社以上から見積もりを取りましょう。見積もりの段階で妥当な金額かどうかを調べる機関もあります。訪問販売で契約した場合は、クーリングオフ制度も適用されます。工事内容に納得できない場合は、代金を支払わず相談しましょう。

相談受付 消費生活センター(アビイクオーレ2階<イトーヨーカドー我孫子南口店>) ☎04-7185-0999(月～金)10時～17時30分)



まち活ライター

「あびこ」みつけ 第13回

問 市民活動ステーション ☎04-7165-4370

谷津ミュージアム

岡発戸・都部エリアに、自然豊かな原風景が広がっているのをご存じでしょうか？



そこには湿地帯が広がり、春の芽吹きや夏のホタルなど、四季折々さまざまな景色に出会えます。セミの羽化を観察したり、ザリガニを捕まえたり、自然と触れ合ううちに生き物の多様性について学べる貴重な場所です。

谷津ミュージアムを訪れると、散歩を楽しむ夫婦や自転車ですれ違う学生の姿も。暮らしに自然が溶け込んだ風景は、我孫子らしい魅力の一つかもしれません。時間がゆったりと流れるようなひときは、何気ない日常に彩りを添えてくれます。

まち活ライター 藤久なお